

平成16年12月14日経営協議会議事要旨

本部棟大会議室

午後3時30分～4時35分

議長 佐々木(毅)総長
大塚, 小林, 佐々木(元), 佐々木(正), 橋本, 森, 矢崎, 横溝, 吉川,
小宮山, 桐野, 渡辺, 林, 藤井, 上杉, 池上, 古田, 神野, 田中, 永井各委員
石川副学長
佐久間広報委員長
石黒監事
石堂, 竹原, 片山各副理事
本部 坂口, 出澤, 森, 山田, 竹田, 岡田各部長
西山, 中野, 米谷, 苫米地, 平野各課長

本日配付の平成16年9月28日経営協議会議事要旨は、本日の経営協議会において確認することとなった。

1 学内行事等について(資料2)

総長から、前回の経営協議会以降の学内行事等について、資料2のとおり報告があった。

2 東京大学研究支援経費取扱要領(案)について(資料3)

桐野理事から、主に民間企業等との共同研究契約又は受託研究契約及び国、地方公共団体又は独立行政法人との委託研究契約による、間接経費又は一般管理費である研究支援経費の取扱いについて必要な事項を定めるため、この要領を制定するものである旨説明があった。

次いで、総長から、本件について諮り、審議の結果、原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

3 法人化後の学内予算配分に関する報告書の補足(案)について(資料4)

桐野理事から、「法人化後の学内予算配分に関する報告書」における原則に対して、昨年不明であった、特別教育研究経費、成果進行基準による会計処理及び経営努力認定の方式が明らかになったこと等に対して補足するものである旨説明があった。

次いで、総長から、本件について諮り、審議の結果、原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

4 財務上の部局の分類等について(資料5)

桐野理事から、法人化後極めて厳しくなることが予想される財務状況の中で、教育研究の環境を充実させるための効率的な大学運営を行う必要性により、来年度から各部局を財務上において分類するものである旨説明があった。

次いで、総長から、本件について諮り、審議の結果、原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

5 平成16年度中間決算について(資料6)

桐野理事から、中間決算は、国立大学法人会計基準上の制度ではないが、法人化して最初の年度末決算に備えるための予行演習並びに半期終了時における事業計画の進捗状況の把握及び予算の補正に資するものと判断して行ったものである旨説明があり、その前提のうえ、資料6に基づき、収入及び

支出等の状況について報告があった。

- 6 平成16年度冬季における期末手当、勤勉手当及び期末特別手当の支給日及び支給基準並びに役員の賞与の支給日及び支給基準について(資料7, 8)

渡辺理事から、前回の経営協議会において了承され、役員会で議決された、支給日及び支給基準については、資料7及び資料8のとおりである旨報告があった。

- 7 奨学寄附金及び奨学寄附物品の受納について(資料9~11)

総長から、平成16年度8月分、9月分及び10月分について資料9, 資料10及び資料11のとおり報告があった。

- 8 寄付講座の設置について(資料12~14)

小宮山理事から、医学系研究科の「睡眠障害解析学(アルフレッサ)」を平成16年11月1日から3年間及び「健康医科学創造」を平成17年1月1日から3年間並びに新領域創成科学研究科の「知的財産インキュベーション戦略(MBL)」を平成16年11月1日から5年間設置する旨報告があった。

- 9 その他

産学連携協議会の発足について

石川副学長から、産学連携協議会の設立及び同設立総会の実施について報告があった。

東京大学基金と募金活動について(資料15)

池上理事から、基金の設立、募金キャンペーン、寄付の受付等について報告があった。

THE Sによる世界大学ランキングについて(資料16)

総長から、The Times Higher Education Supplement (THES) が発表した世界トップ200大学において、本学が12位にランキングされた旨報告があった。